

# いわきへら研会報 7月号



— 2024年7月3日 —

順位	1位		2位		3位		
氏名	根本芳春		渡辺智久		永山 栄		
本日の釣果	5.61kg	(35枚)	5.53kg	(7枚)	2.97kg	(3枚)	
入釣ポイント	砂場カケアガリの深い方		県道下		ジャカゴと砂場の切れ目		
選定理由	夏場の鉄板ポイント		抽選番号が悪かったのと松ちゃんのアドバイスもあったので		27番入釣で会長の隣が空いていたから		
タックル	竿の長さ	21尺		21尺		18尺	
	水深	2.5本		1本ちょい			
	タナ	1m				1m	
	浮子名	キャストینگ <sup>®</sup> 1000円浮子		自作		風斬6番	
	ボディ径(長)	mm	cm	5mm	10cm	5mm	cm
	トップ長(素材)	cm	パイプ	16cm	PC+パイプ	9cm	ムク
	道糸	0.8号		1.0号		0.8号	
	上針号数	バラサ	9号	リグル	9号	バラサ	8号
	上ハリス号数(長)	0.5号	15cm	0.6号	15cm	号	8cm
	下針号数(長)	リグル	3号	リグル	4号	バラサ	2号
下ハリス号数(長)	0.5号	60cm	0.5号	60cm	号	50cm	
餌	上	マツハ3、新B1、凄麩1、水1		底バラ300、マツハ200、水150		粒戦100、水200、軽麩200、ふぶき100、浅棚1本150	
	下	一発極小		オカメ		オカメ	
今回の決まり手	隣の柄沢さんが宙で入れパクだったので、真似をしたら釣れ始めました。後半釣れた大型1枚が勝敗を分けました。ラッキーです。		特になし		一生懸命やったこと		
感想	予定になかった21尺の宙。しかも数釣り、全身筋肉痛です。		抽選番号が悪く、意を決して松ちゃんと共に県道下へ。結果地べら5枚、放流べら2枚釣れて結果オ		納竿2時間前で良型3枚拾えてホッとしました。		

		ーライ。松ちゃんに感謝。	
--	--	--------------	--

### 6月例会成績(水沼ダム 6月16日)

### 総合成績(2024年 6月現在)

順位	氏名	釣果(kg)	点数
1	根本芳春	5.61	1,200
2	渡辺智久	5.53	1,186
3	永山 栄	2.97	729
4	藤田恒雄	2.62	667
5	松平昌樹	2.54	653
6	木田健二	2.45	637
7	廣瀬 充	0.67	319
8	吉田祐一	0.58	303
9	佐藤淳一	0	200
9	伊藤 誠	0	200
総釣果		23	kg
平均		1.5	kg
参加率		53	%

順位	氏名	点数	釣果(kg)	出席回数	優勝回数
1	藤田恒雄	5,467	87.6	6	2
2	永山 栄	4,453	61.0	6	1
3	根本芳春	4,425	49.2	6	2
4	松平昌樹	3,794	47.2	6	0
5	渡辺智久	3,383	28.6	6	0
6	木田健二	3,220	30.6	5	1
7	佐藤淳一	2,699	33.6	6	0
8	伊藤 誠	2,470	24.2	5	0
9	吉田祐一	1,224	7.0	3	0
10	廣瀬 充	646	3.5	2	0
11	平子直道	587	3.8	2	0
12	渡辺平三	473	3.5	1	0
13	近藤茂樹	0		0	0
13	熊谷勝芳	0		0	0
13	高野道行	0		0	0
13	佐藤真一	0		0	0
13	三好良孝	0		0	0
13	小野昌弘	0		0	0
13	渡辺良実	0		0	0

### 4 位例会分析

5月例会後は毎日のように試釣したところ、砂場では日によって放流べらが底チヨイ切りの宙で両ダンゴで入れパクの日もあれば、浅ダナで地べらが釣れる日もあったが、日によってムラがある感じだった。一方、ジャカゴでは、放流べらは混じらず、出れば地べらだが数は釣れず、オデコに終わる日もあった。水位からいってもポイントは砂場かジャカゴの2択と思われたが、砂場ではオデコはまずないと思われ、本命は砂場、第二候補はジャカゴとして、前日の試釣の結果で決めることとした。

さて、前日に砂場とジャカゴで1ボールずつ打ってみたところ、砂場では放流べらが少々釣れたものの地べらの気配がなく、ジャカゴでは、地べら3枚ということで、地べら狙いでジャカゴに入ることにした。前日の情報としては、自分の釣り方ではウグイの当たりで釣りにならなかった高圧でドボンで地べらが釣れたとのことで、高圧付近の浅場が大穴のポイントになりそうだと感じた。

さて、クジを引くと24番の出発順だった。ジャカゴを狙う選手はほとんどいないと思っていたので24番でも難なく前日の試釣ポイントの隣を確保できた。

21尺タナ2本のトロ掛けで開始するといつになくウグイの当たりが少なく、ウキが動かない。一方、砂場の上流寄り私が竿を出す前から竿が曲がっており、新べらが入れパクでお祭り騒ぎだ。砂場に入った選手はほとんどフラシが下がった一方、ジャカゴの私と永山さんは苦戦し、いつまでたってもオデコのままでマズイ雰囲気。ようやく私が地べらを1枚釣ると永山さんも1枚釣り、一安心。地べら10枚も釣れば放流べらの数釣りに逆転できると頑張ってみたが、私も永山さんも3枚で終了。でも2人とも頑張りました。

団体トーナメント戦予選は、4人全員が上位に入り楽勝で昨年の雪辱を果たした。横利根での決勝も頑張ります！

藤田恒雄

### 団体トーナメント結果

順位	支部	釣果
1位	いわき	13.740 kg
2位	福島一竿	6.350 kg
3位	白河	3.220 kg
4位	福島保原	1.990 kg
5位	郡山中央	1.700 kg

### ベスト3戦結果

順位	氏名	釣果
1位	根本芳春	5.61 kg
2位	渡辺智久	5.53 kg
3位	柄沢郁男 (一竿)	5.21 kg

大型 43cm?

### 《7月例会のお知らせ》

釣り場が瓢箪から粟原に変更となります。

7月例会	粟原 (7月21日)
集合場所・時間等	好間、小浜 3時30分 現地 5時
会費	会費 3,000円

出欠について、7月18日までに、必ず、藤田会長、もしくは松平企画部長へ連絡してください。